

アーツ施設GCPによるコンサートデザインの完成

新しいコンサートデザインは、当社の製品で革新的な防水ソリューションを実装しています。



プロジェクト ソノマ州立大学のグリーン・ミュージック・センター オーナー ソノマ州立大学、カリフォルニア州ローナートパーク 上級建築士 A.C. Martin Partners、カリフォルニア州ロサンゼルス コンサートホール建築家 BAR Architects、カリフォルニア州サンフランシスコ 設計建築家 William Rawn Associates、マサチューセッツ州ボストン

エンジニアリング Arup、カリフォルニア州サンフランシスコ

建設マネージャーRudolph and Sletten, Inc.、カリフォルニア州レッドウッドシティ防水材の施工Lawson Roofing Company、カリフォルニア州サンフランシスコ

GCPのソリューション 防水材BITUTHENE®および先やり防水材PREPRUFE®



概要

プロジェクト

国際的レベルの音楽ホールを設計する際には、優れた音響と防音に留意することになります。1,400人を収容可能なソノマ州立大学のグリーン・ミュージック・センターは、こうしたコンサートホールのための設計要件を上回る質を備えています。しかし、意外に思われるかもしれませんが、このコンサートホールの最も革新的な側面のひとつは、防音ではなく、防水システムでした。

このプロジェクトのすべての当事者にとって、困難な防水上の課題を見事に解決するソリューションを発見することは心から歓迎すべきことでした。

"地下水位の高さが問題になっていた時に、賢明な解決策が提案され、私たちの建物設計を支援しプロジェクトを順調に進めることが可能になりました。"

Bryce Tanner、Arup

"ほぼすべてのプロジェクトでPreprufe®とBituthene®を採用しています。 GCPの防水材を使用して数多くのプロジェクトを成功に導いているので、私 たちにとっては明確な選択です。"

Bill Bussey、A.C. Martin Partners

グリーン·ミュージック·センターのコンサートホールの入り口は地上にあり、またホールはステージに向かって地下へ傾斜していきます。さらに、建物の空気供給に必要な数フィートの空間がさらに深くまで伸びています。

地下水位が高く、表面からわずか数フィート下に位置するため、コンサートホールの設計と建設においては工夫が必要です。建設中に一時的な地下の脱水システムを構築するとともに、コンサートホールと文化展示場を 乾燥状態に保つための長期的な防水ソリューションが求められました。

コンサートホールの設計を手掛けた建築家、A.C. Martin PartnersのBill Busseyは「地下水位が厄介な問題だとわかっていたので、建設中に水を集めて汲み上げるための一時的な井戸を基礎周辺に作りました」と話します。



高い地下水位の問題から、建設中に送水ポンプは毎日休みなく1日当たり数千ガロンの水を汲み上げていました。一方、エネルギーと騒音をめぐる懸念から、より効率的で長期的なソリューションの必要性が明らかになりました。その結果、地下水のための地下表面の排水システムが建物全体の周囲に形成されました。

脱水システムに加えて、防水がコンサートホールの設計プロジェクトの成功には不可欠でした。

防水専門のコンサルタントの指導の下で、A.C. Martin Partnersはこうした種類のプロジェクトにそれらを使用してきた建築会社の長期的な実績に基づいてGCPの防水製品を採用しました。

Blue360SM製品パフォーマンスの優位性 Advantage:プロジェクトの規模を問わず、最高の保護を提供します。

成果

PREPRUFE ®300Rが排水ピットに利用されました。泥だらけの条件にも関わらず、この先やり防水シートの侵攻性の感圧接着剤が、構造物の周囲の水分の浸透や移行を防ぐために、コンクリートに対し密着した接合を形成します。地下外壁の防水には、BITUTHENE ®System 4000が適用されました。BITUTHENE ®System 4000 は事前形成された防水シートであり、長期的な防水ソリューションを提供するためにラテックス表面プライマーが超粘着性の自己接着型シートに組み込まれています。

Bill Busseyは「ソリューション全体に満足しています」とし、「地下室は乾燥していて、苦情もありません」と話します。

コンサートホールを送水ポンプによる騒音から遮断して最高級の音響を確保するため、施設は完全に防音されています。また現在、独自のコンサートホールの設計のおかげで、コンサートホール全体が効果的に防水されています。

gcpat.jp | 日本の顧客サービス:81 3 5226 0231

GCP Applied Technologies Inc., 2325 Lakeview Parkway, Suite 400, Alpharetta, GA 30009, USA GCP ケミカルズ株式会社 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。 使用時に最新の製品情報を提供するには、以下のURLで現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。 Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、gcpat.jpでも入手できます。 他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。 競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2023-08-16